

報告事項

新コンピュータシステムの 開発状況について

新コンピュータシステムの開発状況について

2021年度の動き

- 2021年 5月に行われた2021年度第2回定例理事会において業者選定を行い、BIPROGY株式会社（旧社名：日本ユニシス株式会社）にシステム開発委託先を決定
- 2021年 6月～9月、現行システム機能と業務フローを明確にするためシェアリング工程を実施
- 2021年 10月～12月、業務（機能）の明確化とサーバー基盤（非機能）を検証する仮説検証工程①を実施
- 2022年 2月～5月、業務要件や現行システムの調査結果からシステム化範囲を明確化すると共に、画面や帳票項目、データベースの確定をするため、仮説検証工程②を実施
- 2022年 6月以降、論理設計工程、システム構築工程へ

（以上、昨年度の社員総会での報告内容）



2022年度の動き

- 2022年 6月～8月、仮説検証②の実施結果を受けて、予算範囲内で実施ができる機能の絞り込みの検討を実施
- 2022年9月～2023年3月、論理設計工程を実施し、画面レイアウトや画面の項目定義、機能の処理概要を確認し、物理設計前の機能設計を実施
- 2023年 3月～4月、論理設計工程を実施した結果、変更管理扱いとされた課題についての仕様確認の実施
- 2023年 3月以降、物理設計、開発、単体テスト、結合テスト、システムテストを実施したのち、年度末にはシステムリリースに向けた受入テストを行う予定

今後のスケジュール

